

県全体の取組

- 新型コロナウイルスの影響により、県内の観光関連産業は長期にわたって休業を強いられており、苦境に立たされている状況が続いている。
- 県内の観光産業の復活のためには、**安全・安心な観光地の復活**に向けて、**段階的に、かつ、速やかに施策を展開**していくことが必要。

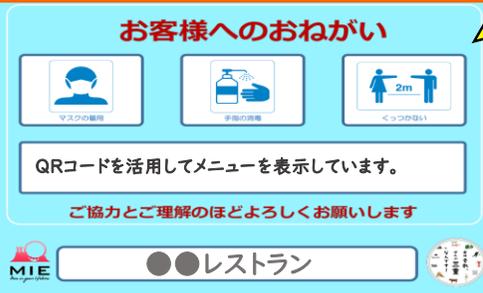
ガイドライン作成の手引きを策定

新型コロナウイルスにより大きな影響を受けている県内観光事業者に対して、営業再開に向けたガイドライン作成の手引きを示し、**安全・安心な観光地**を目指した取組を推進

ガイドライン作成の手引きの概要

- 令和2年5月29日公表
- 各業種別のガイドラインを基本的に遵守
- 感染症拡大防止対策の徹底による「**安全・安心の確保**」
→ 基本的な考え方や参考となる取組事例を掲載
- 新しい生活様式をふまえた「**ニューノーマルに対応したおもてなし**」
→ デジタルを活用した新たな接客スタイルの提案

施設掲示例の作成



施設独自の取組を記載し、コロナ対策を「見える化」

事業者・観光客ともに実践し、安全・安心な観光地づくりを！

県内周遊から国内誘客促進へ

ガイドラインの遵守による感染拡大防止対策を徹底したうえで、まず、**安全安心な旅行**ができる県内周遊を促進し、次に、その範囲を近隣県から全国に拡大

三重県内周遊促進支援補助金

第1弾

県民対象

6月26日から実施!

県内のバス事業者及び旅行業者が、**貸切バス**を利用した、**安全・安心して県内**を旅行できる**県民向け旅行商品**を造成することについて支援する。

補助対象者
交付額

【県内バス事業者】

【旅行業者】

貸切バス1台当たり6万円/日 旅行催行1件当たり8万円

第2弾

県民+近隣県民を対象

①②は紀伊半島も対象!

7月15日から実施!

①みえ旅プレミアム旅行券の発行

(宿泊代金最大半額) ※7/22から近隣圏に拡大

7月22日から実施!

②体験割引クーポンの発行

(体験型プログラム半額)

9月から実施!

③ドライブプランの実施

(高速道路料金割引プラン)

第3弾

全国を対象

国の「Go To Travelキャンペーン」に併せて実施!

みえ旅プレミアムキャンペーン(仮称)



県内宿泊施設(560施設以上)が最大**半額割引**
 上限**15,000円/1人1泊** 東海・近畿府県で最高額

事業総額
2億円!

A. 宿泊施設応援割

申込み方法

インターネット

- ・1枚**2,500円**相当のクーポン券を宿泊施設に提出すると割引!
- ・1人最大**6枚**まで応募可能(**15,000円**相当)

B. ふるさとお得クーポン

申込み方法

インターネット

- ・じゃらんnet.内「ふるさとお得クーポン」サイトから
クーポンを入手し、そのままインターネットで宿泊予約すると割引!

区分	対象者	申込方法	申込期間	発行枚数
A	三重県及び 和歌山県・奈良県など	「VISIT三重県特設サイト」	7月22日 午前10時頃開始	全体で 2,500円券×10,000枚
B	三重県及び 和歌山県・奈良県など	じゃらんnet.内ふるさと	7月22日 午前10時頃開始	全体で 7券種合計5,000枚

体験施設割引クーポン

カヤック、松阪木綿手織体験、
 忍者修行体験など**240**件以上!

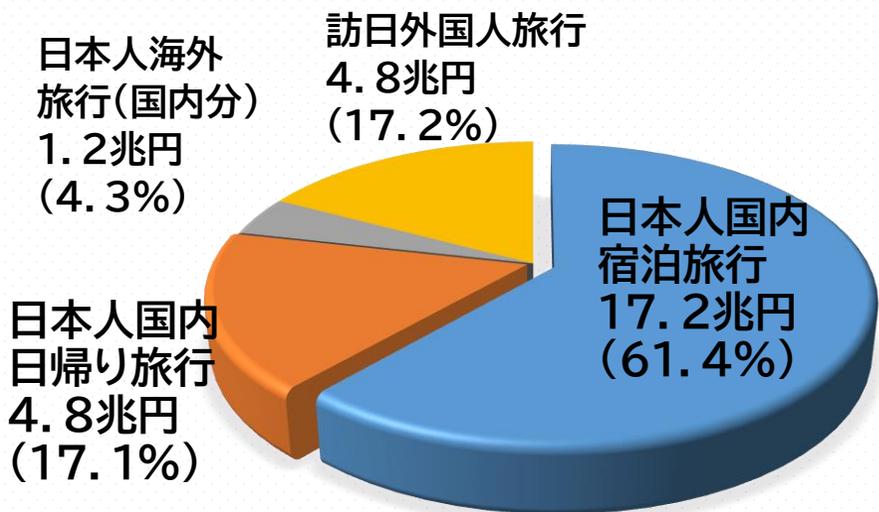
申込み方法

インターネット

- ・体験予約サイト「**アソビュー!**」に掲載の体験型プログラムが**半額**で利用可能!
- ・**7月22日**利用開始分から

【紀伊半島におけるコロナ後の誘客を考える前提】 マイクロツーリズム等日本人向け観光に、当面は、注力！

国内での旅行消費額（2019年：27.9兆円）



国内での旅行消費額のうち、
日本人が国内旅行で消費する割合 **78.5%**

観光庁「旅行・観光消費動向調査」、「訪日外国人消費動向調査」より算出

キーワード：安全・安心な旅行

「新しい生活様式」をふまえ、“3密”を回避した安全・安心な旅行へのニーズの高まり

- ☞ 密の起こりにくい、小規模な宿泊施設、旅館に脚光！
- ☞ 自然が多く、人口の少ない紀伊半島地域はニーズに合致！

旅行再開に向けての意識調査

- 外出自粛や渡航制限の解除後、やりたいこと上位3項目
「国内旅行」(40.9%)、「外食」(40.5%)、「友人知人に会う」(39.1%)
- 「国内旅行」の選択者のうち、過去1年間の旅行経験者は、1位に「国内旅行」を選択(53.3%)
※ 未経験者は、20.8%
- 「すぐ旅行に行きたい」の行き先の割合が高いのは、「友人・知人訪問」(24.4%)、「自然が多い」(19.3%)、「帰省」(18.0%)、「居住県内の旅行」(15.7%)
- 国内旅行の出発時期は、7～8月の夏休み時期(32.5%)や9～10月(34.4%)の意向が高い

(株)JTB「新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化および旅行再開に向けての意識調査(2020)」(5/28公表)

地域の新しい魅力も！

道の駅パーク七里御浜に隣接！（御浜町）

- 七里御浜ツーリストインフォメーションセンター 開業（6月）
- フェアフィールド・バイ・マリオット・三重御浜

※ 移動の3密を防ぐマイカー、レンタカー利用の観光客向けの新しい旅を提供！

【七里御浜ツーリストインフォメーションセンター】



大台町にも！

【県内周遊による誘客の取組】

①自然体験型コンテンツの利用促進キャンペーン(予算額:約5.7百万円)

南部地域の自然体験等の魅力について情報発信し、自然体験イベントの実施を支援

○SNSによる情報発信

○自然体験事業者を対象に、自然体験イベントの開催費用を補助



②体験型教育旅行の支援(予算額:約5.4百万円)

豊かな自然や歴史風土を有する**南部地域**の価値を児童生徒に認識してもらうため、体験を取り入れた教育旅行の実施を支援

○旅行費用を補助

体験施設人気!

ある施設では、上半期はコロナで壊滅的な状況。9月以降、昨年の2.5倍の予約が入り、マイナスを取り返し、昨年実績を大幅超え!



【近隣県にまたがる周遊による誘客の取組】

○紀伊半島は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめ、歴史・文化・自然にあふれ、多様な文化と恵のある癒しと神秘の地域

安全・安心な観光地として、コロナで疲れた心身を癒すのにうってつけの地!



提案

今後、増加が見込まれる国内旅行を志向する観光客をターゲットに、今だからこそ、“近場”である紀伊半島への誘客に係る3県連携した取組の実施を!
例えば、3県民に吉野・高野・熊野を周遊してもらうキャンペーンなど!